

くらき永田保育園便り



先週末までの寒さが嘘のように暖かい日差しが園庭に春の訪れを感じさせてくれています。さて大盛況だった小さな表現者展では子どもたちの表現活動や作品を見ながら保護者の皆さんといろいろなお話ができたことで保育士にとっても多くの学びを得る機会となりました。また、アンケートに書かれた言葉から伝わってくる暖かいメッセージから職員一同、勇気とエネルギーを与えていただけたこと感謝しております。

早いもので令和5年度も最後の月となり、卒園式の歌が保育園に響き渡る季節になってきました。年度末の慌ただし季節ですが、ひとりひとりの「育ち」を確認しながら一年を締めくくりたいと思います。

4月から安定した保育生活を送るために！

4月の保育園の生活というのは、「担任が替わり」「あたらしい友達が増え」更に「保育室が変わる」という3重の環境の変化が起こる季節です。子どもたちにとって見通しのある安心した生活が送れるように 例年通り、3月中に現担任と一緒に次年度の保育室への移行を行います。ご不明な点は気軽にご相談ください。

移行日時 : 3月8日(金)

荷物等 : 登園用の下駄箱位置は変わりません

いきいき : 小学校での生活を見据え、単独で生活します。

トリムの丘に登ったことはありますか？

子どもたちの人気の遊び場、自家製築山「トリムの丘」の改修工事が進んでいます。凸凹した起伏が魅力的な空間ではありますが、丘の上に登った時の開けた景色を見たことはありますか？ 180度遠くまで見渡せる世界を”見る“という経験が子どもたちにどのような育ちをもたらしているのかわかりませんが、大人の私も休憩中に意味もなく丘に登り、心地よい風を受けながら井土ヶ谷の街を眺めるのが大好きなのです。皆さんも転倒に気を付けながら是非一度、トリムの丘からの景色をご覧ください。

次年度に向けてのお知らせ

- ① 3月29日(金)は、次年度準備のため、保育時間が18:30までとなります。年度末のお忙しい時期ですが、4月以降、子どもたちの保育園生活がスムーズに行えるように準備を行います。なお、担任の発表は4月1日に玄関ホールに掲示します。
- ② 現在2024年度の保育をより豊かにするための準備をしています。そして、4月13日(土)午前中に全体懇談会で保育方針や行事日程などについてお話したいと思います。新しいクラスの担任の保育に掛ける熱い想いをお伝えしたいと思います。
- ③ まだまだ先になりますが、今年も保護者の皆さんにお手伝いしてもらいながら園庭改修&ペンキ塗りを行いたいと思います。日時は5月14日(火)午前中です。今から予定を空けておいていただくと助かります。

各クラスの『1年の総括』です！



にこにこ

あっという間に入園してから1年が経ちました。

お父さんお母さんから離れて初めての生活。入園当初は、沢山泣いていた子どもたちでしたがお気に入りの場所やお気に入りの玩具、気になるお友だちができ、今では笑顔で入室してくれるようになりました。

子どもたちの心も体も大きく育ち、様々な物に興味を示し世界を広げている様子が見られます。最近は「まんま」や「あっちいく」など見たものや要求を言葉で伝えようとしてくれる事も増えてきており、日々成長を感じています。また、お友だちの反応を見ながら笑顔で近づいてみたり、おままごとでご飯を食べさせあったりと子ども同士の関わりも見られるようになってきました。

一人ひとりの成長を保護者の皆様と見守ることができ、色々な気持ちを共有できたこととても嬉しく思っています。一年間保育へのご理解とご協力ありがとうございました！



よちよち

よちよち組になって1年が経ちました。4月は言葉が出始めたばかりで、何かを伝えようとするときは指差しをすることが多かったり、身体を思うように動かすことも難しく、よちよち歩きだった子どもたち。しかし今では、大人や友だちとお話することを楽しんで、走ったりジャンプしたり、ダイナミックに体を動かして遊ぶようになりました。様々な場面で「自分でやりたい！」という気持ちも芽生え、成功して達成感を得るときもあれば、できなくて悔しい思いをすることもありました。共に過ごす友だちの姿にも影響を受けたり、大好きな保育士と一緒に過ごしてきた一年でした。これからも「できた！」の経験をたくさん積んでいき、保育園での生活を楽しくしてもらえると嬉しいなと思います。今年度も保育へのご理解とご協力、本当にありがとうございました！



すくすく



すくすく組になって、一年が経とうとしています。4月当初は、新担任に不安を感じていましたが、新しい玩具との出会いやお友だちと過ごしていく中で、少しずつ環境に慣れてきて、入室時も笑顔で「おはよう」と挨拶する子が増えてきました。友だちとのやりとりの中で玩具の貸し借りをする際には「次、かして」や「待っててね」と自分の気持ちを言葉で伝えられるようになりました。遊びの中では、積み木などの構成遊びを多く取り入れると、初めは保育士と一緒に自分たちの背丈ほど高く積み上げていましたが、次第に友だちと高く積むことに楽しさや達成感を感じる姿が増えました。また、みんなで協力しながら動物園やマンションなども作って遊びを展開させていました。遊び一つを通して発想や創造力の広がりには驚きを感じています。私たち職員も子どもたちと一緒に過ごすことでたくさんの学びがありました。一年間ありがとうございました。



異年齢



今年度は、『面白さを求めて深く・広く』というテーマのもとに、素材遊びを中心に行ってきました。昨年度開設したブリコルームは、使える時間が限られてしまうという課題があった為、今年度は保育室にも素材を用意して遊べるようにすると、多くの子が【自由に作る楽しさ】に夢中になっていきました。保育士と一緒に作ることから始まり、繰り返し遊ぶ中で道具や素材の使い方を覚えて自分でできることが増え、子ども同士教え合ったり助け合う姿も増えていきました。また、作った作品を紹介し合う中で、伝える力や自信が育ち、行事の内容など話し合う際には、のびのび組も含めて多くの子が手を挙げて意見を言うようになりました。

制作遊びも行事への参加も、躊躇いなくやってみようとする子もいれば、見ることから始める子もいます。広い意味での面白さの求め方を認めてもらえるかどうかは、子どもにとって大きな要素の一つだと思うので、私たちは、共同探究者・探求支援者として子どもの心の動きに寄り添い、個々のペースで活動していけるように見守ってきました。卒園・進級という子どもにとってもご家族にとっても大きな変化に向けて移行していく今月は、期待と戸惑いに寄り添い、新年度を楽しく迎えられよう一日一日を丁寧に過ごしていきたいと思います。



給食室

小さな表現者展では、たくさんの方にお立ち寄り頂き、ありがとうございました。

だしの飲み比べ、いかがでしたか？楽しんで頂けましたでしょうか？

子どもたちだけでなく、保護者の皆さんとも色々とお話ができ、私たちにとっても楽しい時間となりました。

普段、給食で飲んでいる味だからなのか、子どもたちは難なく正解してくれて驚きました！

くらき永田の子どもたちは、お野菜などの食材もよく知っていて、お当番活動の時には、「よく知ってるね！」と給食職員が驚くことが多いのです。

今年度から再開した煮干しの頭取りも、みんなとても上手に、そしてスピーディーにこなしてくれます。

先日は、物語メニューで、ホットケーキを自分で焼いて食べる時間があったのですが、普段ホットケーキを食べない子も、この日は食べたのだということを担任から聞きました。とても嬉しかったです。

コロナ禍ということもあり、なかなか食材に触れる機会が持たなくなってしまいましたが、少しずつ再開して、改めて、「実際に触れてみる」、「自分で作って自分で食べる」という経験の大切さを感じた一年でした。

今年も一年、ありがとうございました。この一年で、少しでも、子どもたちの食への興味が広がっていたら嬉しいです。



遊言育係



今年度の遊言育係は、絵本の買い出しに力を入れて活動してきました。季節ごとにクレヨンハウスやブックハウスカフェ、教文館ナルニア国、クーベルチップさんで様々な絵本に触れる機会を持ってきました。

玩具に関しては職員が東京おもちゃ美術館で行われている『おもちゃインストラクター』研修を受け、遊びに関するスキルアップをすることが出来ました。その中で学んだことを日々の保育の遊びでも子どもと一緒に手作り玩具を作ったり、新聞で遊んだりとすぐに活かしていきました。

他にもここ数年できていなかった『わらべうた動画』を撮り直して家庭でも保育園と同じようにわらべうたを楽しんでいただけるようにしてきました。

こういった活動を通して子どもも保育士も、そして保護者の皆様も楽しんでいただけるように様々なことを企画してきました。今後もこういった活動をさらにバージョンアップしていこうと思うのでよろしくお願いします！

今年度もありがとうございました！

食育係

食育係では、今年度も各クラスで植育活動を行ってきました。年齢に応じて、野菜が育つ様子を見たり、触れたり、食べたり、遊んできました。自分たちで育てた野菜は愛着もわき、野菜の生長を楽しみにする姿をたくさん見ることが出来ました。また今年度は、コロナがあげた事もあり、クッキング活動再開に向けて活動を広げた一年でもありました。異年齢クラスでは、いきいき組による、みそ汁のだしに使う煮干しの頭取りも始まりました。自分たちで食事の準備に関わると今までみそ汁が苦手だった子ども飲むようになるなど、興味関心が広がる姿も見られました。先月開催された『小さな表現者展』では、みそ汁のだしの飲み比べも行いましたがいかがでしたでしょうか。保育園では、日頃煮干しだしをつかった味噌汁を提供しているのですが「こっちが保育園の味だね」と違いの分かる子どもの声も聞かれて日々の食事の大切さを感じる事も出来ました。

食育係では、何か特別な事をするだけが食育活動ではなく、日常生活の食事の大切さについても話し合いを重ねてきました。これからも一緒に食べる人がいる、食事の時間を楽しく過ごすなど、日常生活での食事のあり方を大切にしていきたいと思います。

また小さな表現者展では、保護者の皆様にアンケートを頂き、食にまつわるご意見を頂きありがとうございました。今後も保育園での活動をお伝えすると共に、皆さまからの情報も共有しながら、子どもたちの食を見守っていききたいと思います。



木育係

木育係では、一年間、子どもの「不思議に思う気持ち」をテーマに取り組んできました。ソニー教育財団の主催する『科学する心』論文応募では、よちよち組が取り組んだ論文が「優良園」に入賞しました。また、表現者展で掲示した「ふしぎ発見！」のドキュメンテーションはもう見て頂きましたか？まだしばらく階段横や異年齢前の壁に掲示する予定です。ぜひご覧ください。

今年はみなさんのご協力のおかげで、蚕の繭が300個ほど(去年の3倍!)になりました。改めて桑の葉の提供ありがとうございました！その繭を使った繭玉転がしのワークショップも大盛況で、楽しい時間を過ごせて良かったです。お家でもたくさん遊んでくださると嬉しいです。

木育活動を通して、子どもたちの成長を感じられた一年だったように思います。来年度も楽しい活動をたくさん計画していきます。一年間、ありがとうございました！



今月の行事

- 1日(金) ひなまつり
- 6日(水) お別れ遠足(いきいき組)
- 8日(金) Tボール 久良岐保育園(いきいき組)
- 9日(土) 布団乾燥
- 13日(水) 卒園式総練習①
- 14日(木) 久保先生のわらべうた
- 15日(金) おやつ作り(いきいき組)
- 18日(月) 卒園式総練習②
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) お別れ会
- 22日(金) 卒園式
- 29日(金) 時短保育のご協力(18:30)